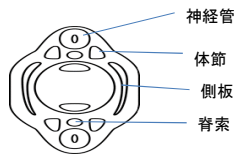


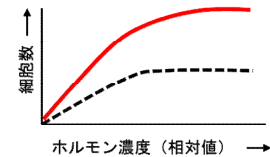
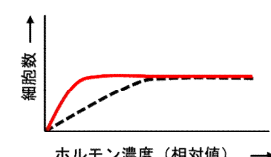
2022年度一般選抜(TEAPスコア利用型) 記述式問題 解答例

科目:2月3日 TEAP生物

1

問3	カドヘリン
問6	原口背唇
問7	 <p>神経管 体節 側板 脊索</p>

2

問8	ア	副腎髄質	イ	増加	
	ウ	分解	エ	増加	
	オ	減少			
問10	<p>受容体の立体構造が変化して、細胞膜にある酵素Iを活性化させる。活性化した酵素IはATPからサイクリックAMPを作り、酵素IIを活性化させる。酵素IIによってグリコーゲンがグルコースに分解される。</p>				
問11			問12		

3

問13	ア	アグロバクテリウム	イ	遺伝子組換え
問16	サイトカイニン			
問18	クロロフィルの減少		タンパク質の分解	
問19	<p>一例として、導入したDNA配列に特異的なオリゴヌクレオチドプライマーを2種類設計し、植物組織から抽出したDNAに対してプライマー間でPCR実験を行う。その反応産物をアガロース電気泳動法で分析し、DNA増幅断片の有無やサイズを指標に解析試料がトランスジェニックかどうかを判定する。</p>			